

授業科目

スポーツ政策論

【担当教員名】 藤巻 健一	対象学年	2	対象学科	スポ
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標: G I O>】

現代社会におけるスポーツ活動をより充実・推進するため、スポーツ政策の意義と重要性を理解し、効果的なスポーツ政策のための基礎的能力を身に付ける。

【<学習目標>又は<行動目標: S B O>】

- 1 スポーツ政策論の概念を理解するとともに、スポーツ政策論を巡る背景・状況等について理解する。
- 2 現代社会におけるスポーツ政策の重要性を理解するとともに、国や地方自治体が展開している諸施策について考察をする。
- 3 諸外国のスポーツ政策を理解し、日本のスポーツ政策と比較・考察する。
- 4 国民のスポーツへの認識や活動の現状から、今後講じるべき効果的なスポーツ政策を工夫する

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	スポーツ政策論とは	・スポーツ政策論の概念		講義
2	スポーツ政策論を巡る背景・状況	・社会状況とスポーツ政策		講義・討議
3	スポーツ政策論を巡る背景・状況	・人々のスポーツ活動の状況とスポーツ政策		講義・討論・発表
4	スポーツ政策を巡る背景・状況	・スポーツ行政の現状		講義
5	日本のスポーツ政策	・国民のスポーツ要求		講義・討論
6	日本のスポーツ政策	・国民のスポーツ要求		講義・討論・発表
7	日本のスポーツ政策	・スポーツと政治・経済		講義・討論
8	日本のスポーツ政策	・スポーツと教育		講義・討論・発表
9	日本のスポーツ政策	・国のスポーツ政策		講義
10	日本のスポーツ政策	・地方のスポーツ政策		講義
11	答申・法規等	・日本のスポーツ政策に関する答申・法規等		調査・発表
12	諸外国のスポーツ政策	・欧米のスポーツ政策		講義・討論
13	諸外国のスポーツ政策	・アジアのスポーツ政策		講義・討論
14	今後のスポーツ政策	・新しいスポーツ観に基づくスポーツ政策		講義
15	スポーツ政策論まとめ	・将来スポーツ政策に携わると仮定し、具体的なスポーツ政策を構想する		課題解決・発表

【使用図書】	【書名】	【著者名】	【発行所】	【発行年・価格・その他】
教科書 (必ず購入する書籍)	特になし(毎時間資料を配付する)			
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 出席状況 20 %	授業態度 20 %	【履修上の留意点】 主体的な活動を促進するため、自ら考える場、討論、調査などを多く取り入れる。
小テスト 25 %	レポート 35 %	